

プレスリリース（2022年2月14日）

オートリブ、気候変動目標について「SBTイニシアチブ」 の認定を取得

（スウェーデン、ストックホルム、2022年2月14日） - 自動車安全システムで世界をリードする Autoliv, Inc. (NYSE 略称：ALV、SSE 略称：ALIV.sdb) は、詳細にわたる気候変動目標について「SBT (Science Based Targets : 科学的根拠に基づく目標設定) イニシアチブ (※注1)」の認定を取得したことを発表しました。



※注1：SBTイニシアチブとは、国際環境非営利団体であるCDP、UNGC（国際グローバル・コンパクト）、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）によって設立された国際的な共同イニシアチブ。企業に対して、パリ協定の目標達成のために科学的根拠に基づいた温室効果ガス排出削減目標の設定を推進する組織。

2021年6月、オートリブは、2030年までに自社のオペレーションにてカーボンニュートラルを達成し、さらには2040年までにサプライチェーン全体を通して温室効果ガス排出ネットゼロを実現するというコミットメントを、自動車安全のサプライヤーとして初めて発表しました。こうしたコミットメントを通して、オートリブはより広範囲な自動車関連サプライヤーグループの中で先駆的な役割を果たしていきます。

オートリブは直近の排出量削減目標についてSBTイニシアチブの認定を取得しました。オートリブは、自社およびサプライヤーのオペレーションにて再生可能電力を使用することで二酸化炭素排出量を削減し、エネルギー・材料効率を改善し、低炭素物流や低炭素材料を採用し、さらには、魅力的な低炭素製品を開発して提供することにより、お客様の電気自動車やゼロエミッション車への移行を支援していきます。

「オートリブのビジョンであるSaving More Lives（より多くの命を守る）は、私たちのあらゆる行動の手引きとなります。事業戦略にはサステナビリティがしっかりと根付いており、業界のマーケ

ットリーダーとして当社の取り組みはさらに幅広い社会の課題に連動しています。今、コミットメントを実行に移すにあたり、SBTイニシアチブの認定取得によりさらに押し進めるべく、自動車業界の持続可能な発展へ貢献していく意向を明確にしています」と、オートリブ社長兼CEOのミカエル・ブラット (Mikael Bratt) は述べました。

「地球の気温上昇を産業革命以前と比べて1.5°C以内に抑制するという、パリ協定の最も意欲的な目標に沿って科学的根拠に基づく目標を掲げているオートリブを称賛します」と、SBTイニシアチブのパートナーの1つである国際環境非営利団体英CDPのSBT担当マネージングディレクターのアルベルト・カリロ・ピネダ (Alberto Carrillo Pineda) 氏は述べました。「気候科学をベースとした科学的根拠に基づく意欲的な目標を設定することにより、オートリブは、気候変動によって生じる最も大きな悪影響を防ぐための行動を起こしています」

オートリブのサステナビリティと気候変動に関するコミットメントは次のオートリブグローバルサイトから確認いただけます。www.autoliv.com/sustainability

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: Gabriella Ekelund, Tel +46 (70) 612 64 24

Investors & Analysts: Anders Trapp, Tel +46 (0)8 587 206 71

Investors & Analysts: Henrik Kaar, Tel +46 (0)8 587 206 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセイフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセイフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。

27カ国に広がる60,000人以上の従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、20の衝突試験装置を保有しています。2021年度の売上高は、82億米ドルです。さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さ

まざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。我々の期待と仮定は誠実に表現されており、それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は 2022 年 2 月 14 日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://vp275.alertir.com/afw/files/press/autoliv/202202110602-1.pdf>